

当大学において胎盤・臍帯の鑑定・組織検査を受けられた方へ

—「死胎児の週齢推定に関する研究～胎盤及び臍帯病理所見から法医診断～」のご協力の
お願い—

研究機関名 岡山大学病院
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

研究責任者 岡山大学学術研究院医歯薬学域 法医学分野 谷口 香

1) 研究の背景および目的

様々な事情で妊婦健診を受けておられないお母さんが急に出産されたり、生まれた赤ちゃんが放置されたり、亡くなられたりすることがあります。そうした場合、赤ちゃんの胎齢（妊娠何か月か）がわからないことが少なくありません。お腹の中で赤ちゃんが育つには、お母さんの子宮の中に胎盤という組織が作られ、そこから臍帯（へその緒）という組織が伸びていて赤ちゃんにつながっています。この研究では、その胎盤や臍帯の発育状態を調べることにより、赤ちゃんの胎齢を推定する方法を見つけることを目的としています。

2) 研究対象者

2000年4月1日～2022年3月31日の間に岡山大学法医学分野において鑑定を行った胎盤・臍帯および2010年4月1日～2022年3月31日の間に岡山大学病院において組織検査を行った胎盤・臍帯を研究対象とします。

3) 研究期間

倫理委員会承認後～2025年3月31日

4) 研究方法

当大学で鑑定・組織検査を行った胎盤・臍帯について、研究者がそれらの組織に関する分析を行い、胎齢との関係について調べます。

5) 使用する試料

この研究に使用する試料として、すでに保存されている胎盤及び臍帯組織を使用させていただきますが、氏名、生年月日などの個人を特定できる情報は削除し使用します。また、個人の情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

6) 使用する情報

この研究に使用する情報として、鑑定記録から以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などの個人を特定できる情報は削除し使用します。また、個人の情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・母体の分娩時妊娠週数、妊娠合併症、単胎・多胎の別、分娩方法

- ・赤ちゃんの出生時体重、疾患、生産・死産の別
- ・検査結果

7) 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供は行いません。

8) 試料・情報の保存、二次利用

この研究に使用した試料・情報は、研究の中止または研究終了後も永久的に岡山大学学術研究院医歯薬学域法医学分野で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

9) 研究計画書および個人情報の開示

ご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、ご希望のある場合には行います。一定の条件の下で、ご家族等を交えてお知らせすることもできますので、その場合は担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などの個人を直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、試料・情報が研究に使用されることについて、ご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学学術研究院医歯薬学域 法医学分野

氏名：谷口 香

電話：086-235-7201（平日：10時00分～17時00分）